

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成28年6月2日 (2016.6.2)

【公開番号】特開2015-374(P2015-374A)

【公開日】平成27年1月5日 (2015.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-001

【出願番号】特願2013-126098(P2013-126098)

【国際特許分類】

B 0 1 J 37/08 (2006.01)

B 0 1 J 23/745 (2006.01)

B 0 1 J 23/75 (2006.01)

B 0 1 J 23/755 (2006.01)

B 0 1 J 23/06 (2006.01)

B 0 1 J 35/04 (2006.01)

C 0 1 B 31/02 (2006.01)

H 0 1 M 4/88 (2006.01)

H 0 1 M 4/90 (2006.01)

【 F I 】

B 0 1 J 37/08

B 0 1 J 23/74 3 0 1 M

B 0 1 J 23/74 3 1 1 M

B 0 1 J 23/74 3 2 1 M

B 0 1 J 23/06 M

B 0 1 J 35/04 A

C 0 1 B 31/02 1 0 1 B

H 0 1 M 4/88 K

H 0 1 M 4/90 X

H 0 1 M 4/90 B

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月12日 (2016.4.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

内部に金属を含む粒子集合体様の骨格を有する有機ポリマー多孔質体を炭素化することを含む

ことを特徴とする多孔質炭素触媒の製造方法。

【請求項 2】

前記有機ポリマー多孔質体は、有機ポリマー及び前記金属を含む溶液中における析出により形成された

ことを特徴とする請求項 1 に記載の多孔質炭素触媒の製造方法。

【請求項 3】

有機ポリマー及び前記金属を含む溶液中における析出により前記有機ポリマー多孔質体を形成することをさらに含む

ことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の多孔質炭素触媒の製造方法。

【請求項 4】

内部に金属を含む粒子集合体様の骨格を有する
ことを特徴とする多孔質炭素触媒。

【請求項 5】

内部に前記金属を含む骨格を有する有機ポリマー多孔質体の炭素化物である
ことを特徴とする請求項 4 に記載の多孔質炭素触媒。

【請求項 6】

前記有機ポリマー多孔質体は、有機ポリマー及び前記金属を含む溶液中における析出物である
ことを特徴とする請求項 5 に記載の多孔質炭素触媒。

【請求項 7】

請求項 4 乃至 6 のいずれかに記載の多孔質炭素触媒を含む
ことを特徴とする電極。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の電極を有する
ことを特徴とする電池。